

美しい“ふじのくに”まち・ひと・しごと創生総合戦略(概要)

総合戦略(2015～2019年度の5か年)

5つの戦略

戦略1

「安全・安心」

「命」を守り、日本一「安全・安心」な県土を築く

主な取組

1-1 安全・安心な地域づくり

- ・「静岡モデル」と「森の防潮堤づくり」による津波対策の推進
- ・富士山静岡空港への広域防災拠点整備の促進
- ・「内陸のフロンティア」を拓く取組の推進
- ・日本一の防災先進県としての優位性の情報発信

成果指標

- ◆ 想定される大規模地震・津波による犠牲者 **8割減少**

戦略2

「しごと」

誰もが活躍できる、安定した雇用を創出する

成果指標

- ◆ 就業者数 **8千人増加**
- ◆ 1人当たり県民所得 **380万円以上**
- ◆ 県内総生産(名目) **18.5兆円以上**

主な取組

2-1 産業の振興と雇用の創出

- ・静岡新産業集積クラスターの推進
- ・産業成長戦略の着実な推進
- ・「食」、「茶」、「花」の都づくりの推進
- ・新卒者と県内企業のマッチング促進

2-2 女性や健康な高齢者が活躍する社会の実現

- ・女性が活躍できるスポーツ、ICT、観光産業などのサービス産業の振興
- ・女性の登用促進
- ・高齢者が活躍できる地域づくり

2-3 人口減少下における持続的成長

- ・EV、ロボット、レーザー、食品加工などの高度人材の育成

戦略3

「くらし」

“ふじのくに”ならではの魅力あるくらしを提供し、新しい人の流れをつくる

成果指標

- ◆ 人口の社会移動 **転入超過**
- ◆ 静岡県が住みよいところと
思っている人の割合 **80%**
- ◆ 「文・武・芸」のいずれかの分野において
自己を磨く努力をしている人の割合 **80%**
- ◆ 健康寿命の延伸
平均寿命の増加分を上回る健康寿命増加

主な取組

3-1 移住・定住の促進

- ・「豊かな暮らし空間創生住宅地」の整備促進
- ・首都圏相談窓口機能や情報発信の強化
- ・企業の本社機能の移転、政府機関の移転、日本版CCRC等の受入促進

3-2 交流の拡大

- ・富士山、韮山反射炉などの世界水準の魅力を活かした観光地域づくり
- ・東京オリンピックやラグビーワールドカップに向けた誘客促進

3-3 魅力ある教育環境の整備

- ・「地域自立のための『人づくり・学校づくり』実践委員会」や総合教育会議による社会総がかりの教育の推進

3-4 健康づくりの推進

- ・“ふじのくに型「人生区分」”の提示による高齢者の社会参加促進
- ・社会健康医学についての科学的研究を深める取組の推進

戦略4

「子育て」

若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえる

成果指標

- ◆ 合計特殊出生率 **「2」**
- ◆ 「自分の住んでいるまちが子どもを
生み、育てやすいところ」と
感じている人の割合 **80%**

主な取組

4-1 社会総がかりでの次世代育成の促進

- ・ワークライフバランスの普及やイクボスの発掘など、子育てに優しい企業の拡充
- ・地域や企業との連携による家庭教育支援

4-2 夢を持ち安心して家庭を築ける環境整備

- ・若い世代の結婚気運の醸成や結婚支援
- ・若者の雇用・生活の安定化に向けた取組の推進

4-3 希望出生数をかなえる環境整備

- ・妊娠・出産のための健康づくりと正しい知識の習得促進
- ・不妊治療に対する支援
- ・周産期医療体制の確保

4-4 子育て支援の充実

- ・待機児童ゼロの実現に向けた保育所整備等の促進
- ・「子育ては尊い仕事」の理念の普及による社会全体での子育て支援

戦略5

「地域づくり」

時代に合った地域をつくり、地域と地域を連携する

成果指標

- ◆ 「地域の絆や支え合いの仕組みが形成されている」と感じている人の割合 **80%**
- ◆ 5つの魅力ある地域圏の形成
・自分の住んでいる地域が住みよいところ
と
思っている人の割合 **50%**
・各地域圏の社会移動 **転入超過**

主な取組

5-1 地域社会の活性化

- ・地域における支え合いの再構築
- ・地域包括ケアの総合的な推進
- ・「コンパクトなまちづくり」の推進
- ・集落ネットワークの形成促進

5-2 行政運営の効率化・最適化と連携の推進

- ・魅力ある5つの地域圏の形成
- ・政令市との二重行政の解消、広域連携等、地域の特性を踏まえた県と市町の行政運営のあり方の検討
- ・美しい伊豆創造センターが推進する伊豆半島が一体となった広域的取組の促進
- ・ファシリティマネジメント、インフラ資産等の長寿命化の推進

長期人口ビジョン

中長期展望(2060年を視野)

美しく、強く、しなやかな「静岡型」地方創生の推進

- 人々を惹きつけ憧れを呼ぶ、日本の理想郷を創る
- 人口減少克服・地方創生の先導役を担い、静岡型で挑む

人口減少社会の克服に向けた戦略

○ 人口減少の「抑制」戦略

両面からの取組による好循環の確立

○ 人口減少社会への「適応」戦略

目指すべき将来の方向

- 若い世代の子どもを2人以上持ちたいとする希望をかなえる
- 東京圏への一極集中に歯止めをかける
- 日本一「安全・安心」な県土を築く

人口の将来展望

本県人口の長期見通し

社会保障人口問題研究所推計ベース

○人口 **2060年 238万7千人**

◎オール静岡の取組で未来を変える

- ◆ 合計特殊出生率「2」の早期実現
・ **2020年 2.07**
- ◆ 転出入均衡の早期達成、転入超過化
・ **2020年 均衡**

《目指すべき姿》

○ **2060年 300万人程度の人口を確保**